

# 日本観光経営学会誌「観光マネジメント・レビュー」

## — 執筆要領 —

日本観光経営学会 編集委員会

2020年4月20日制定

1. 原稿は日本語あるいは英語で執筆する。
2. 論文、実践論文は原則 18 頁以内、その他は原則 2～5 頁とする（図表等含、表紙別）。
3. 原稿は、上記本文とは別に、所定欄に必要事項を明記した投稿申込書を付けて投稿する。
  - (1) 投稿申込書には、投稿区分、題名、副題、第一著者の氏名、所属機関名、職名、E-mail アドレス、書類等送付先住所、要約、キーワードをそれぞれ日本語と英語で明記する。
  - (2) 共同執筆の場合は、投稿申込書に共著者の氏名、所属機関名、職名をそれぞれ日本語と英語で、分担箇所あるいは役割を日本語で明記する。
  - (3) 日本語要約は 500 字以内、英語要約は 100～200 語程度とする。
  - (4) キーワードは日本語・英語それぞれ 3～5 語とする。
4. 原稿は、Microsoft Word 形式（Version 2003 以上）のファイルで投稿する。原稿の書式については、基本的な原則を以下のとおりとする。
  - (1) 本文の冒頭には題名、副題を記載する。著者名、所属機関等は記載しない。
  - (2) 原稿は横書きとし、A4 の用紙を使って、40 字×40 字で印字する。句読点は全角の「。」と全角の「、」を用いる。
  - (3) 章、節、項は、半角で「I」「1」「(1)」「①」のように番号をふる。「はじめに」や「おわりに」等をつける場合にも、番号をふる。
  - (4) 本文中の数字は原則として算用数字（半角）を用い、漢数字は用いないが、どうしても必要な場合（固有名詞や概念）には、その限りではない。
  - (5) 注を必要とする場合は、脚注ではなく必ず「後注」としてまとめて表記する。本文中の注の番号は、該当箇所の右肩に半角英数字、全角片カッコで 1)、2)・・・のように付ける。また、注釈は必要最低限にとどめる。
  - (6) 図表は上記の原稿の分量に含まれるものとする。図表のタイトルは図と表を分けず、図表 1、図表 2 のように記載する。なお、グラフを Excel 等のソフトで作成している場合は、そのグラフの作成に使った元データも添付する。また、図版の場合はなるべく鮮明なものを別に添付する。
  - (7) 本文中の引用文献の提示、文献リストの作成方法は、原則として最新の APA スタイルに準拠する。
5. 文中及び注内での引用表記例
  - (1) 本文中で文献を引用するときは、Poon (1993)、近藤(1999, p.228)のように著者名、出版年を記す。括弧つき書式を使用するときは、(小林, 2007)のように半角コンマ「,」を入れ、半角コンマの後には半角スペースを入れる。

- (2) 引用する文献が複数著者による場合は、Ritchie and Crouch (2003)のように「and」を使う。また、本文中で括弧を使って複数著者の文献を引用する場合には、(Goeldner & Ritchie, 2009)のように「&」を使用する。
- (3) 日本語の文献で複数著者がいる場合には、小口・大橋(1997)、(小口・大橋, 1997)のように全角中黒「・」を用いて繋ぐ。
- (4) 著者が3人以上の場合には、仲野他 (2017)、(仲野他, 2017)のように初回から「第一著者他」とする。英語の場合は Dias et al. (2017)、(Dias et al., 2017)のように「第一著者 et al.」とする。
- (5) 括弧つき書式で複数の文献を同時に引用するときは、半角セミコロン「;」でつなぐ。半角セミコロンの後には半角スペースを入れる(佐々木, 2007; Sharpley, 2014)。

## 6. 文献リストの作成方法・表記例

- (1) 本文中で引用した文献の詳細は全て文末の文献リストに記載する。
- (2) 文献リストは、日本語文献と欧文文献を分けず、著者名のアルファベット順に並べる。同一著者に複数の文献がある場合には、出版年順に記載する。同一著者に出版年が同じ文献が複数ある場合には、1997a、1997b...などとして区別する。
- (3) 欧文文献のファースト・ネームは、原則としてイニシャルで表記する。また、著者名は氏名を倒置させて、ラスト・ネーム、ファースト・ネームとする。例: Ritchie, B. W. (2009)...
- (4) 必要に応じて、日本語文献、英語文献などと言語ごとに分けたり、「一次史料」「未公刊文書」「新聞」などを一般の文献リストから分けたりすることは可能とする。日本語文献を独立させる場合、配列は原則として著者名(または編者名。共著の場合は第一著者名)の50音順とする。
- (5) 文献リストの表記の基本は以下のとおりとする。

書籍	著者名.(発行年). 『書籍のタイトル: サブタイトル』. 出版社名.
	(単著) Author, A. A. (Year of publication). <i>Title of book: Subtitle</i> . Publisher. (共著) Author, A. A. & Author, B. B. (Year of publication). <i>Title of book: Subtitle</i> . Publisher.
学術論文 雑誌記事	著者名.(発行年). 「論文タイトル」. 『雑誌タイトル』, 巻(号), ページ番号. URL(オンラインの場合).
	Author, A. A. (Year of publication). Title of article. <i>Title of journal, volume number</i> (issue number), pages. URL.
論文集の 論文	著者名.(発行年). 「論文タイトル」. 編者名. 『論文集タイトル』.(ページ番号). 出版社名.
	Author, A. A. (Year of publication). Title of article. In Editor (eds.) <i>Title of journal or book</i> (pages). Publisher.
新聞記事	著者名.(発行年月日). 記事タイトル. 新聞名, ページ番号.
	著者名.(発行年月日). 記事タイトル. 新聞名, URL.
	Author, A. A. (Year, Month Day). Title of article. <i>Title of newspaper</i> , pages. Author, A. A. (Year, Month Day). Title of article. <i>Title of newspaper</i> . URL
Web	著者名.(発行年). ページタイトル. URL.
	Author, A. A. (Year of publication). Title of page. URL.

※文中及び注内での引用表記、文献リストの作成方法・表記については、原則として最新のAPAスタイルに従う。